



芸南広報

第248号

平成30年10月

編集・発行
JA芸南広報発行委員会

ふれあい市『川尻店』情報

第9回“青空市”を開催します!!

日時 10月13日(土) 午前8時30分～午後3時

場所 JA芸南川尻支所 ふれあい市『川尻店』

青空市 旬の新鮮野菜!!

お魚市 新鮮朝獲りの鮮魚の販売!!

本場尾道より 乾物・珍味の出張販売があります!!



ご近所お誘いの上、ご来場ください。職員一同お待ちしております。

■お問合せ先 ふれあい市「川尻店」 0823-87-2931

『日本農業新聞』購読のお願い

日本農業新聞は、JAの総合情報誌・農業専門誌として毎日発行しているわが国唯一の全国日刊紙です。

農家組合員の営農と生活の向上、農業・JAグループの世論づくりを目的としています。

購読者は、JA総代・生産部門・青壮年部・女性組織など、地域の中核となって活躍している農家組合員とJA役職員が中心となっています。

JA芸南では、農政をはじめ、すぐに役立つ営農技

術や生活情報、農畜産物市況、地域のニュースや話題など農業・地域の再生に結びつけるため、読者層の拡大を図っています。

購読料は1ヵ月2,623円です。是非、購読してみませんか。

■お問合せ先

経済部指導課 0846-45-3360 担当/久保

今月の特集

【2 P】・10月における農作業のポイント

【4 P】・10月の果樹園管理作業

【5 P】・JA芸南育苗センター 野菜苗生産販売情報

【6 P】・理事会報告

・JA住宅ローンキャッシュバックキャンペーン

・JA芸南女性部活動報告

【7 P】・「平成30年7月豪雨災害」により被災された皆さま方へのお知らせ

【8 P】・夏野菜(葉菜類)現地栽培講習会を開催しました!!

10月における農作業のポイント



- ✦馬鈴しょの病害虫防除と管理について
- ✦キヌサヤエンドウの病害虫防除について
- ✦タマネギの病害虫防除について
- ✦その他の野菜について
- ✦水稻の土づくりについて

●馬鈴しょ

アブラムシの発生はウイルス病を媒介し、後の収穫に大きく影響します。また、急激な低温・長雨があると病気が多発します。早期の連続予防散布を心がけましょう。

●病害虫防除例

【10月上中旬】

- [アブラムシ防除] ウララD F 3000倍液
(収穫7日前まで使用回数2回以内)
 - [疫病防除] プロポーズ顆粒水和剤1000倍液
(収穫7日前まで使用回数3回以内)
- 上記2剤を混用散布。

【10月下旬】

- [アブラムシ防除] モスピラン水溶剤2000倍液
(収穫7日前まで使用回数3回以内)
 - [疫病防除] フォリオゴールド1000倍液
(使用時期は収穫7日前まで使用回数3回以内)
- 上記2剤を混用散布。

●土寄せ…土寄せは馬鈴しょの緑化を防ぎ、肥大を促進するため、着蕾期終わりまでには必ず行いましょう。

※ウイルス病、葉巻病の発生が確認された場合は、伝染を防ぐため、発生株を抜き、ほ場外へ出して下さい。

●キヌサヤエンドウ

初期の立枯病の予防と、葉を食害する害虫の防除に努めます。

●病害虫防除例

【立枯病予防】

- タチガレン液剤500倍液
(発芽後の生育期に、使用回数3回以内)
- 1株当たり200ccの割合で土壌かん注(流し込み)しましょう。

【ハモグリバエとヨトウムシ防除】

- アディオオン乳剤3000倍液
(収穫前日まで使用回数3回以内)
- アフーム乳剤2000倍液(収穫3日前まで使用回数は2回以内)のいずれか

【ウラナミシジミ防除】

- パダンS G水溶剤1500倍液
(収穫前日まで使用回数は3回以内)

●タマネギ

※苗の植え付け時期は早生で11月上旬、晩生は11月20日頃です。

植え遅れしないように注意しましょう。植付け後は苗の立枯病と、初期の病害虫・べと病に注意します。

●病害虫防除例

【苗立枯病】

- オーソサイド水和剤80 600倍液
(収穫前日まで使用回数は5回以内)

【べと病・スリップス類防除】

- ダコニール1000 1000倍液
(収穫7日前まで使用回数は6回以内)
 - スミチオン乳剤 1000倍液
(収穫21日前まで、使用回数は2回以内)
- 上記2剤を混用散布。

●その他の野菜

秋の深まりとともに、種のみき時の終わる野菜もあります。安定した収穫をめざすため、種袋などの層を確認し、種まきの時期に注意して下さい。

また、苗の植え付け後や、発芽した芽を切り倒す害虫は“ネキリムシ”です。

発生が確認されたら、専用の薬剤を使用し、早めの殺虫を行って下さい。

防除例(ネキリムシ)

- ガードベイトA 株元散布(は種～生育初期・4回以内。降雨でまき直します。)
- デナポン5%ベイト株元散布(収穫30日前・4回以内。降雨でまき直します。)
- ダイアジノン粒剤5 土壌表面散布(収穫21日前・1回)

※1回に上記のいずれかを散布。登録品目に注意して散布して下さい。

●水稲の土づくり

冬場の土づくりは来年度の稲の生育に大きく影響しますので、有機物補給、土壌改良剤の施用を行い耕起しておきましょう。

①有機物(10a 当り)以下のいずれかを 1 t 施用しましょう。

・牛ふん堆肥 ・豊穰 2 号 ・こだわり健肥

②土壌改良剤は、水田の状態によって使い分けて施用しましょう。

病気が多い水田では茎葉強化・病害に効果のある“ケイ酸”を、根腐れが多い水田では根の強化に必要とされる“鉄分”を考慮して施用して下さい。

●資材の使用例(※10a 当り施用量)

ミネラルG 200kg(10袋)

(ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガンとバランス良い改良資材)

ミネリッチ 100kg(5袋)

(ミネラルGのケイ酸・苦土を高めたもの。生育・耐病強化に)

土楽園 60kg(3袋)

(高濃度でバランス良い改良資材。散布量を減らせる省力タイプ)

ミネテツエース 200kg(10袋)

(鉄分強化に、ごま葉枯れ多発や生ワラ施用の田へ)

ケイカル 200kg(10袋)

(ケイ酸主成分、倒伏防止、いもち病・ごま葉枯れ予防に)

(その他)

石灰窒素 20kg(1袋)

(年内に生ワラの上に散布、腐敗と微生物の増加を促進)

ベントナイト (1t)

(水漏の多い田の改良を目的、耕起・荒起

し前に全面施用)

<農薬の安全使用基準を守りましょう！>

近年、農薬の使用に関する法律が厳しくなっています。(適用作物・希釈倍数・収穫前・使用回数)万が一、基準以外の農薬が使用された場合は、ただ1つの商品であっても、全ての商品回収と、出荷禁止などの厳しい処分が下され、さらに風評被害で産地の崩壊にもつながることもあります。

JAグループでは「安心じゃけん生産運動」を展開しており、食の安全・安心対策を重点事項として取り組みを実施しています。JA芸南においてもH30～H32(3ヵ年)を「食の安全・安心確保にかかわる行動計画」により取り組み強化していくこととしています。

一人の不注意で大変な事態を招かぬ様、農薬の安全使用を守り、生産工程管理日誌の提出をお願いします。

<馬鈴しょの生産者の皆さまへ>

現在、産地の収穫量の減少や奇形イモの発生を誘発する“ウイルス病”が多くなっています！

この病気は“アブラムシ”による感染しかありません。特に、野良イモと周辺雑草のアブラムシにより媒介されます。ほ場を巡回しこれらを早めに除去し、収穫の始まるまでの継続した予防を徹底して下さい。

産地を守る為、ご協力をお願い致します。

■お問合せ先

〈安芸津地区〉経済部 指導課

0846-45-3360 担当/久保

〈安浦・川尻地区〉安浦グリーンセンター

0823-84-2049 担当/桑原

『JA芸南農業青色申告会』 会員募集中

JA芸南組合員の皆様の簿記帳帳ならびに確定申告をサポートするため、JA芸南農業青色申告会を設立いたしました。日常の作業が忙しく、なかなか経理事務まで手が回らないなど、多忙な組合員皆様の一助となるよう努めてまいります。

是非、会員になり、税務知識の向上につとめませんか！

■会員申込・お問合せは

経済部指導課 0846-45-3360 担当/久保

組合員の募集及び増資についてご案内

JA芸南は、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営させる組織であり、地域の一員として農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて事業活動を展開しています。

あなたも是非、JA芸南の組合員になり、協同組合活動への参加やJA芸南の事業利用をしませんか。

組合員加入および増資のお問合せは各支所窓口

または総務部総務課まで

JA芸南 総務部総務課 0846-45-1240

組合員のみなさまへ

組合員のみなさまの住所・氏名などに変更または組合員資格に変更があった場合は、異動手続が必要となりますので、最寄りの各支所または本所総務部総務課にご相談のうえ、お手続きをお願い致します。

10月の果樹園管理作業



■かんきつ

地温が低くなり施用した肥料を樹体が吸えなくなる前に、早目に肥料を施用しましょう。特に今年豊作、不作を問わず、来年の樹勢回復のためにしっかりと肥料を施用しましょう。

1) 仕上げ摘果と樹上選果の徹底

- 極早生は、小玉果・軸太腰高で糖度の低い果実(裾・内なり)・傷果・日焼け果・小玉果・サビダニ被害果等の摘果により、収穫時にはすべてが成品だけとなるよう徹底的に摘果しましょう。
- 早生温州についても収穫1カ月前には、仕上げ摘果を徹底し、続いて樹上選果を行きましょう。
- 普通温州は本格的な仕上げ摘果に入り、小玉果・軸太腰高で糖度の低い果実等を徹底して摘果しましょう。

2) 枝つり・枝支えの徹底

大津四号・青島温州は裾成りの中玉果に光が当るよう重なり枝を吊りあげ、紅の濃い成品に仕上げましょう。

3) 浮皮防止対策(樹勢の良い樹)

着色開始期にフィガロン3,000倍液(収穫14日前まで)とカルビタP770倍液を混用散布しましょう。

4) 収穫前の防除対策

- アザミウマ類の防除

着色の早い品種・園地では、アザミウマ類の害虫による吸汁被害が出やすいので、防除を徹底しましょう。果実と果実、果実と枝葉の重なっているところで被害が出やすく、リング状に白変し、その後褐変したりします。

防除はスピノエースフロアブル6,000倍液(収穫7日前まで2回以内)又は、コテツフロアブ

ル(劇)4,000倍液(収穫前日まで2回以内)

- 極早生

ベフラン液剤(劇)

2,000倍液(収穫前日まで2回以内)

- 早生温州

バンレート水和剤

4,000倍液(収穫前日まで4回以内)

ベフラン液剤25(劇)

2,000倍液(収穫前日まで2回以内)

又は、

ベフトップジンフロアブル(劇)

1,500倍液(収穫7日前まで3回以内)

※農薬の使用はラベルを確認後、使用基準を必ず遵守してご使用ください

5) 【重要】秋肥の施用

秋肥は来春の発芽に大きく影響します。施用量が少なくならないよう確実に施用しましょう。

極早生は…10月上～下旬

早生温州…10月下旬

普通温州…11月上旬に基準量を施肥しましょう。

詳しくは、柑橘栽培管理指針の秋肥の項を参照ください。

■びわ

園地の土壌管理(中耕・除草)と併せて、秋肥・花肥を今月中に施用しましょう。

秋肥…元気866を10a当り6袋

花肥…ブロウを10a当り2袋

■いちじく

先月に引き続き、腐敗果実の混入防止を徹底し出荷を行って下さい。

■お問合せ先

JA 芸南 経済部 指導課 0846-45-0488

担当/広果連駐在技術員 栗木 富生

JA芸南育苗センター 野菜苗生産販売情報

産直市・学校給食センターへの安定供給を図るため、トレイ苗(128穴)の販売をしています。是非ご利用の程よろしくお願ひします。

■下記野菜苗の販売・栽培指導についてのお問合せ先

- 担い手・育苗センター 0846-45-3360
苗販売担当/国重 栽培指導担当/久保
- 安浦グリーンセンター 0823-84-2049
栽培指導担当/桑原



(キャベツ苗 128穴)

10月に販売予定のトレイ野菜苗

品 目		苗販売予定	収穫予定
品 種	特 性		
ブロッコリー(エンデバー)	厳寒期に大玉の採れる晩生種。わき芽採り可。	10月中旬～	3月下旬～
キャベツ(春 波)	低温でも肥大性のよく、形状が安定する春キャベツ。	10月中旬～	3月下旬～
キャベツ(銀次郎)	低温でも球太りよく形状の安定するキャベツ。	10月下旬～	2月上旬～
キャベツ(YR春空)	トウ立ちの遅さと早熟性に優れた初夏とりキャベツ。	10月下旬～	4月上旬～

以下の品種はポット苗のみ取扱いです。

品 目		苗販売予定	収穫予定
品 種	特 性		
サニーレタス(サマルージュ)	曇天が続いても鮮赤色の極晩抽種。	10月上旬～	11月中旬～
ナバナ(冬華)	生育旺盛で耐寒性強い。長期に収穫可能。	10月下旬～	2月中旬～
ソラマメ(仁徳一寸)	作りやすく、実・サヤとも特に鮮緑色の品種。	10月下旬～	5月上旬～
キヌサヤエンドウ	莢ごと食べるエンドウ。年内植えて初夏とりとなる。	10月下旬～	5月中旬～
スナックエンドウ	莢ごと食べるエンドウ。肉厚で甘みがある。	10月下旬～	5月中旬～

秋は直播き野菜のシーズンです！(ダイコン・ハウレンソウ・コマツナ・ミズナなど)

※上記以外の品種のご注文もお受け致します。準備に時間を要しますので事前にお問い合わせ下さい。

JA芸南では、人と地域をつなぐ地産地消運動を展開しています!! 産直市・学校給食センターへの出荷のお願い

JA芸南では、地域独自の農業振興を図るべく、新たな農業振興の戦略として地産地消を基軸に、直販機能を強化し、産直市・学校給食等への販売を拡大しているところでございます。

今後、産直市・学校給食センターへ安定供給できるよう生産面・販売面において支援し、農家所得アップにつながるよう取組んでいきます。農家の皆様方には、栽培品目・面積の拡大等、お願ひ致します。

■お問合せ先 営農販売課 0846-46-1166

理事会報告

平成30年9月27日開催

①報告事項

- (1) 委員会の開催結果について
- (2) 事業実績の推移について
- (3) JA 芸南不祥事再発防止策の8月分取組状況の報告について
- (4) 安浦購買仮設店舗の開設について

②付議事項

- 第1号議案 平成29年度末の減損及び被災に係る処分(案)について **【承認】**
- 第2号議案 平成29年度期末定期監事監査その他指摘事項に対する回答について(案) **【承認】**
- 第3号議案 経済関係システムの更新について **【承認】**
- 第4号議案 業務執行規程の一部変更(案)について **【承認】**
- 第5号議案 経理規程の一部変更(案)について **【承認】**

③その他

グッドライフ応援団「JAローン」

JA住宅ローン
キャッシュバックキャンペーン

〈キャンペーン期間〉平成30年4月2日(月)～平成31年3月29日(金)

期間中に申し込まれた方は、保証料を引下げいたします。

通常保証料 **0.2%～0.4%** → 期間中保証料 **0.05%～0.35%**

引下げ後の保証料率からさらに！
一括前払い保証料0.05%分を**キャッシュバック**いたします！

例えば
●お借入金額 3,000万円
●お借入期間 35年
●保証料 0.15%の場合だと…
約15万円 キャッシュバック!!

住宅ローン保証料助成額 (お借入額×お借入期間×お借入利率×0.15%)
■10年固定金利 0.90% (お借入利率) 助成額 112,500円
■5年固定金利 0.95% (お借入利率) 助成額 112,500円
■15年固定金利 1.35% (お借入利率) 助成額 112,500円

※保証料の引下げは引取額については、平成31年3月29日(金)までに事前審査を申し込まないといけない方に限り、保証料の引下げは平成31年4月30日(金)までに借入申込をしていただく必要があります。
※保証料の引下げは、住宅ローン借換先貸付は対象外となります。第一種保証料および第二種保証料の適用の対象となりません。

〔金利適用期間〕平成30年9月18日(火)～平成30年10月12日(金)

●詳しくはお近くのJA窓口、またはJAバンク広島のホームページでご確認ください。
本所 0846-45-1243 安浦支所 0823-84-2040 川尻支所 0823-87-2046
<http://www.jabankhiroshima.or.jp/> JAバンク広島

JA芸南女性部活動報告

『野菜の講習会』を開催しました! (安芸津・赤崎地区)



平成30年9月19日、東広島市安芸津農産物加工センターにて「野菜の講習会」を開催し、20名が参加しました。講師は経済部指導課の久保課長補佐にお願ひしました。内容は、①土づくりについて②追肥についてという内容でした。

最後の質問タイムでは、色々な質問が出て、にぎやかな野菜講習会となりました。おいしい冬野菜をつくるための楽しい作戦会議となりました。

今回は、平成30年7月豪雨災害後、初めての女性部の活動でしたが、まだまだ復旧作業が続いている状況の中、少しずつでも活動を進めていきたいと思ひます。



以上、たくさんの楽しい活動を展開しています。あなたも女性部の仲間になりませんか？

■お問合せ先 経済部 指導課 0846-45-3360 担当/久保

「平成30年7月豪雨災害」により被災された皆さま方へのお知らせ

このたびの平成30年7月豪雨災害により被災された皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

JA芸南では、災害からの一日も早い復旧を目的として、下記のとおり「災害復旧ローン」の取扱いを行っておりますのでお知らせいたします。

1. お取扱期間

平成30年8月6日(月)～32年3月31日(火)

2. 対象者

今般の「平成30年7月豪雨災害」にかかる罹災者の方



3. お取扱商品

マイカーローン(基金協会保証)※金利適用期間30年8月6日(月)～30年10月31日(水)

資金使途	融資期間	融資金額	適用金利 【固定】	通常金利
災害により被害を受けた自動車の買い替え、修理等にかかる資金	10年以内	500万円以内	年 0.85% (保証料別途)	年1.70% (保証料別途)

リフォームローン(基金協会保証)※金利適用期間30年8月6日(月)～30年10月31日(水)

資金使途	融資期間	融資金額	適用金利 【固定】	通常金利
災害復旧にかかる自宅修繕およびこれに伴う破損した家具・家電製品の購入資金	15年以内	1,000万円以内	年 1.00% (保証料別途)	年2.00% (保証料別途)

住宅ローン(一般型、100%応援型/基金協会保証)《とくとくプラン》

※金利適用期間30年9月18日(火)～30年10月12日(金)

資金使途	融資期間	融資金額	適用金利 【固定変動選択型】	通常金利
災害に伴い新たに自宅を購入・新築される資金(破損した家具・家電製品の購入資金含む)	35年以内	5,000万円以内	当初10年 年 0.850% それ以降 店頭金利より 年 ▲1.40%	当初10年 年 1.35% それ以降 店頭金利より 年 ▲1.40%
			店頭金利：年 3.00% (保証料別途)	

●金融情勢等が変動した場合、期間中であっても金利を見直しさせていただく場合があります。

最長2年間の元金の据置(現在JAでお借入の方を含む)、保証料率の引下げ等の対応も行っております。詳しくは、JA芸南本支所窓口へお問い合わせください。

本所：0846-45-1243 安浦支所：0823-84-2040 川尻支所：0823-87-2046

夏野菜(葉菜類)現地栽培講習会を開催しました!!

平成30年9月13日、JA芸南農産物直売所出荷協議会会員向けの「夏野菜(葉菜類)現地栽培講習会」を開催し、18名が参加しました。目的は直売所の野菜が少なくなる夏場の葉菜類の現地講習で、「メッシュ被覆資材を使用した小松菜のトンネル栽培」について行いました。

事前に講習場所として協力いただいた農家さんに、

講習用の品種を8月23日に播種してもらい、当日は実際の圃場を見てもらい説明をしながら講習を行いました。その後、資料を配り、土づくり・追肥について講習を行いました。

あいにくの雨模様でしたが、参加された皆様から活発に質問を頂き、有意義な講習会となりました。



9/13 現地における講習会



夏野菜(小松菜)実証展示圃



9/23 ふれあい市販売

■お問合せ先 経済部指導課 0846-45-3360 担当/久保

JA芸南女性部新部員募集中!!

JA芸南女性部は、部員相互の親睦を図り、併せて地域社会の発展を期し、明るい豊かな地域を築くことを目的としています。

女性の共同活動によって、「ゆとりとふれあい・助け合いのある住みよい地域づくり」を共に目指していきませんか。

■加入についてのお問合せ先
経済部指導課 0846-45-3360
女性部担当/久保



JA芸南青壮年連盟盟友募集中!!

JA芸南では、農業をよりどころとして、地域農業の振興を図ること、また豊かな地域社会を築くことを目的に各地域の担い手・中核者となる仲間が集い、青壮年連盟を設立し活動を行っています。

加入条件

農業や地域社会の発展に尽力しようとする趣旨に賛同していただける方であれば、ご加入頂けます。

■加入についてのお問合せ先
経済部指導課 0846-45-3360
担当/久保

やすらぎ定期積金

～JA芸南の葬祭定期積金～

いざという時に、安心して大切な方をお見送りするために「JAの「やすらぎ定期積金」でご準備されませんか?

「やすらぎ定期積金」ご契約でやすらぎ倶楽部会員に同時加入となり、葬儀の際、祭壇料金の割引特典が自動的に付与されます。

※満期日をもって会員資格はなくなります。引き続きやすらぎ定期積金をご契約いただくことにより資格は継続します。

毎月の積金	積立期間	積立金の合計	満期金額	毎月の積金	積立期間	積立金の合計	満期金額
8,500円	3年	306,000円	元金 + お利息	5,000円	5年	300,000円	元金 + お利息
10,000円		360,000円		600,000円			
15,000円		540,000円		900,000円			
20,000円		720,000円		1,200,000円			
30,000円		1,080,000円		30,000円		1,800,000円	
50,000円		1,800,000円		50,000円		3,000,000円	

※利率は20.315% (国庫10.315%・庫方積立) のが標準となり、変動します。

◆対象者
組合員もしくは組合員に加入できる方

◆特典
金利上乗せ、店頭表示利率+年0.2%
年金振込者はさらに+年0.1%

【商品概要】
※ご利用いただける方
一人の方のお預けに限ります。
※積立期間 3年・5年
※契約金額30万円以上
※口座振替のみ対象
※中途解約
※JA所定の中途解約利率が適用されます。

※やすらぎ倶楽部会員募集中※

●やすらぎ倶楽部会員にご加入いただくには、上記定期積金のご契約が必要となります。

★割引特典★
・下記の条件を満たした場合、祭壇料金が最大30%の割引となります。

組合員 ・祭壇料金より10%割引	やすらぎ倶楽部会員 ・祭壇料金より10%割引	年金友の会会員 ・祭壇料金より5%割引	JAの長期積立もしくは自動集積契約者 ・祭壇料金より5%割引
---------------------	---------------------------	------------------------	-----------------------------------

※詳しくはお近くのJA芸南 本所・支所窓口、または渉外担当者へお気軽にお尋ねください

◆本所 0846-45-1243 ◆安瀬支所 0823-84-2040 ◆川尻支所 0823-87-2046

※発行日 129年11月1日